

西日本を舞台に、アートを通して地域の魅力を再発見する取り組み

『Nishi Nippon ARTrail』2026年春会期

5月1日（金）からルクア大阪で開催

Nishi
Nippon
ARTrail

このあと、アートと。

その旅のつづきに、アートがある。
誰かの暮らしと地つづきに、アートがある。
Nishi Nippon ARTrailは、
西日本の各地に思づくアートをつなぐプロジェクトです。
これまでの旅行よりも深く、日常よりもひらかれた
ゆたかな風景のなかを、ともに歩んでいく。
このあと、アートと。
どんなつづきを、広げていきますか。

JR大阪駅直結のファッションビル「ルクア大阪」等を運営するJR西日本SC開発株式会社（大阪市北区梅田／代表取締役社長：竹中 靖）は、西日本エリアの芸術祭やデザインイベントをつなぎ、アートを通して地域の魅力を再発見するプロジェクト「Nishi Nippon ARTrail（ニシニッポン・アートレイル）」を展開しています。

第3弾となる今回は、2026年春に西日本エリアで開催される注目の芸術祭やデザインイベントと連携し、オリジナルマガジンの発行や特別展示、デジタルコンテンツの配信などを通して、アートを起点とした旅や日常の中で“街を歩きたくなる”体験を提案します。

Nishi Nippon ARTrail 2026年 春会期

会期：2026年5月1日（金）～5月31日（日）
会場：ルクア イーレ9F 梅田 蔦屋書店 ほか

本プロジェクトでは、2026年春に西日本エリアで開催される芸術祭やデザインイベントと連携し、多様なプログラムを展開します。

その中心的なコンテンツとしてオリジナルマガジン「ARTrail magazine」を制作・販売し、連携している芸術祭やデザインイベントの紹介に加え、「大阪の路上」「京都の路地」をテーマに街を深掘り。読むだけでなく、そのまま大阪・京都の街を歩きたくなる内容を収録しています。

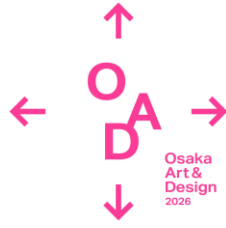
また、「ARTrail magazine」を中心とした特別展示を、ルクア イーレ9F 梅田 蔦屋書店にて開催します。「ARTrail magazine」やオリジナルグッズの販売に加え、梅田 蔦屋書店による関連書籍の選書も行い、芸術祭と街歩きの楽しみをさらに広がります。

加えて、5月30日（土）・31日（日）にシーサイドスタジオ CASOで開催される「Art Book Osaka」では、本プロジェクトによる特設ブースを出展し、マガジン等を販売予定です。



ARTrail magazine の表紙

大阪と京都の両面表紙形式で、どちらから読んでも楽しめる仕様になっています（英語訳同封）。



Nishi Nippon ARTrail 2026年春会期

主催：JR西日本SC開発株式会社

企画：JR西日本SC開発株式会社 / graf / 合同会社インセクツ

協力：一般社団法人KYOTOGRAPHIE / 一般社団法人KYOTOPHONIE /
大阪アート&デザイン実行委員会 / 一般社団法人日本現代美術振興協会 /
VS.共同事業体 / 梅田 蔦屋書店

このあと、アートと。



Podcast： <https://open.spotify.com/user/31zn7kqcz5ewo2ejbmis27k4whhq?si=Kgot3bQmROCJm6Y2hbpkvA>

Instagram： https://www.instagram.com/nishinippon_artrail/

●画像のダウンロードはこちら⇒ <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000220.000014414.html>

○「ルクア大阪」施設情報

【名称】 LUCUA osaka（ルクア大阪）※3館合わせた総称
東館「LUCUA」（ルクア）
西館「LUCUA 1100」（ルクア イーレ）
南館「LUCUA SOUTH」（ルクア サウス）

【住所】 「LUCUA」「LUCUA 1100」 大阪市北区梅田3-1-3
「LUCUA SOUTH」 大阪市北区梅田3-1-1

【TEL】 06-6151-1111（ルクア大阪インフォメーション）

【施設HP】 <https://www.lucua.jp/>